

1 A案

資料名：今度こそは	
主題名：あきらめない心	内容項目：A (5) 希望と勇氣, 努力と強い意志

1 ねらい 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 山中木地挽物の作品や制作工程の映像資料を視聴し、感じたことを出し合う。</p> <p>① 山中木地挽物の作品や制作工程を見て、感じたことを出し合ひましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・とてもきれい・似たようなものが家にもあるよ・木を削っておわんになっていくのがすごいな
<p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 師匠に「だめや」と言われた時の虎男さんの心の中はどんなだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・やめたくなくて、あきらめてしまいたくなる気持ちでいっぱいだったと思う・こんなにがんばってやったのにだめと言われて、辛かったはずだ <p>③ 何度くじけそうになってもあきらめなかったのは、どうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・師匠みたいなお椀を作るという夢を叶えたいから・ここであきらめたら、終わってしまう・自分に負けてあきらめてしまうわけにはいかない <p>④ 師匠に独立を認められた時、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・あきらめなくてよかった・がんばってきてよかった・師匠を目指して、これからもがんばるぞ・使う人が喜んでくれる、もっとよい作品を目指して頑張っていこう
<p>◇ 自分の目標に向かって努力した経験を話し合う。</p> <p>⑤ あきらめそうになりながらもがんばって取り組んだことや取り組んでいることはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・野球のレギュラーになりたくて、毎日素振りをしています・ピアノがなかなか上手にできなくてやめたくなったけれど、あきらめずに練習を続けたら弾けるようになったよ
<p>◇ 虎男さんのインタビューを映像資料で見て、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・社会科など、内容と関連のある学習をする時期と合わせて行うと効果的である。
- ・資料は山中木地挽物を扱っているが、県内各地に伝統工芸があることを踏まえ、導入、終末やG Tの活用の工夫をするとよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「1 今度こそは」

1 B案

資料名：今度こそは	
主題名：あきらめない心	内容項目：A (5) 希望と勇氣, 努力と強い意志

1 **ねらい** 自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。

2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分が決めた目標に向かって、努力した経験を話し合う。</p> <p>① 自分が決めた目標に向かって、今まであきらめずに取り組んだ経験はありますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・野球のレギュラーになりたくて、毎日素振りをしている・逆上がりができるようになりたくて、練習していたらできるようになった <p>◇ 映像資料を見た後、資料を読んで話し合う。</p> <p>② 虎男さんのことをどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none">・あきらめずにとずっとがんばったから、立派な職人になれた・70才を過ぎても、毎日勉強というのが素晴らしいな <p>③ 虎男さんが「今度こそは」と思い、あきらめずに取り組むことができたのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・師匠のお椀みたいに美しい作品を自分でも作ってみたいから・ここであきらめてしまったら、夢が叶わなくなるから・みんなに喜んでもらえるお椀を作りたいから <p>◇ GTの話聞き、グループで話し合う。</p> <p>④ 虎男さんとGTの方の生き方・考え方で、同じところがありましたか。</p> <ul style="list-style-type: none">・二人ともつらいことがあってもあきらめないで努力したところが一緒だった・自分で目標を立てて、強い心でやり抜いているところが同じだった・どちらも目標が達成できても、今よりもっとよくなりたいと思っているところが同じだった <p>◇ 目標に向かって頑張り続けるために、どのようなことが大切なのか、これまでの自分を振り返りながら書く。</p>

3 指導上の留意点及び工夫

- ・④において、出てきた意見をまとめる必要がないことや自分と違った考えも認め合うことを確認してから、グループ活動に入る。
- ・終末に自分の夢や目標、頑張りたいことをグループ内で紹介し合うのもよい。
- ・事後に、目標に向かって頑張り続けるためにどのようなことが大切なのか、家族に取材をしてもらうこともできる。
- ・授業参観等で授業をする際には、GTのかわりに保護者に目標に向かって頑張り続けた経験を語ってもらうのもよい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「1 今度こそは」